



ミナセンなかどおり通信

2022年4月10日

TEL 080-5732-3942
fax 024-953-2895
nakajiryochi@rainbow.plala.or.jp

ウクライナに平和を！ロシア軍は直ちに撤退を！



4月8日夕方、「ロシアは侵略をやめろ、ウクライナから撤退を！日比谷集会・デモ」は「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」の呼びかけに1800人が集まり、銀座デモが行われた。侵略者が撤退しウクライナに一日も早く平和が訪れるよう、世界中から声を上げ続けましょう。

参議院選挙福島でのとりくみ 《ふくしま県市民連合の対応》

県市民連合は、①立民、社民、共産及び市民連合で「要望書」を作成し、予定候補に伝達する。②統一候補者との「対話集会」などを行う、としています。まずは野党候補として名乗りを上げている小野寺 彰子さんに「要望」を届け、対話集会の実現に向かいます。以下はその要望案の骨子です。みなさんご意見をお寄せください。また、各党比例区のとりのくみ日程をお知らせください。

要望書(案)

- I. 新型コロナウイルス感染症の検査強化、ワクチン接種で蔓延防止、医療体制整備、低所得者・中小企業者への手当等の総合的対策を行い、長期のコロナ禍克服をめざすこと。
- II. 戦争の重要な攻撃目標となる原発を速やかに廃止するとともに、「原発ゼロ社会」（再稼働せず、稼働停止と廃炉等の決意）を福島から強力に発信する。放射能を含むアルプス処理水の海洋放出は国民的合意がない限り行わないこと。
- III. 日本国憲法がめざす日本と世界の平和を誠実に希求する立場から、平和憲法第9条を堅持し、平和外交を推進する。ロシアの無差別攻撃の停止、即時の停戦・撤退を求める。日本の危険性を高める「外国の敵基地を攻撃・殲滅する能力の保有」「核共有化」に反対すること。
- iv. すべての国民が安心して生活できる社会にするため税制を抜本的に見直し、生活保障を第一とする「公助の政治」へ転換すること。
- v. 自公政権の暴走をやめさせ、立憲主義を回復し、主権者である国民と国会を尊重すること。上記項目の実現に力を尽くされますよう要望致します。

◎「第17回 ミナセンなかどおり相談会」

■4月16日(土)午前10時～郡山市さんかくプラザ1階和室(郡山市麓山)

◎「ウクライナに平和を！戦争させない！憲法9条守ろう！」

&「原発事故汚染水を海に流させない」郡山駅前行動

■4月16日(土) 午後1時～ 郡山駅前ヨドバシカメラ前